

資 料 編

目 次

1	門真市附属機関に関する条例（抜粋）	1
2	門真市附属機関に関する条例の施行に関する門真市教育委員会規則（抜粋）	2
3	市立小・中学校の適正配置・適正規模について（諮問）	5
4	門真市学校適正配置審議会 委員名簿	6
5	審議の経過（第4次審議会）	8
6	第1次審議会答申（平成12（2000）年3月）	10
7	第2次審議会答申（平成14（2002）年3月）	11
8	第3次審議会答申（平成20（2008）年12月）	14
9	適正配置事業の実績	16
10	児童・生徒数の推移と小・中学校の変遷	17
11	門真市立小・中学校の現状及び学級数見込み	20
12	小・中学校区図及び校区面積、校区人口、校区児童・生徒数一覧	22
13	中学校区ごとの基本情報	24

1 門真市附属機関に関する条例（抜粋）

（設置）

第1条 法律若しくはこれに基づく政令又は別に条例の定めのあるものを除くほか、執行機関及び上下水道事業管理者（以下「執行機関等」という。）の附属機関は、別表に定めるとおりとする。

一部改正〔平成27年門真市条例4号・28年24号〕

（委任）

第2条 法律若しくはこれに基づく政令又は別に条例の定めのあるものを除くほか、別表に規定する附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、当該附属機関の属する執行機関等が定める。

附 則（平成30年3月26日門真市条例第1号）

（施行期日）

1 この条例は、平成30年4月1日から施行する。

別表（第1条関係）

2 教育委員会の附属機関

名称	担任する事務
門真市学校適正配置審議会	門真市立小学校及び中学校の規模及び配置の適正化に関する必要な事項についての調査審議に関する事務

2 門真市附属機関に関する条例の施行に関する門真市教育委員会規則（抜粋）

（趣旨）

第1条 この規則は、法律若しくはこれに基づく政令又は別に条例若しくは規則の定めのあるものを除くほか、門真市附属機関に関する条例（平成25年門真市条例第3号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（組織）

第2条 条例別表2の項に規定する附属機関（以下「附属機関」という。）の組織、委員の定数、構成及び任期並びに庶務担当機関は、別表に定めるとおりとする。

（委嘱又は任命）

第3条 附属機関の委員（以下「委員」という。）は、別表の委員の構成の欄に掲げる者のうちから門真市教育委員会が委嘱し、又は任命する。

2 委員は、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長等及び副会長等）

第4条 別表の組織の欄に掲げる会長又は委員長（以下「会長等」という。）及び副会長又は副委員長（以下「副会長等」という。）は、委員の互選により定める。

2 会長等は、会務を総理し、当該附属機関を代表する。

3 副会長等は、会長等を補佐し、会長等に事故があるとき又は会長等が欠けたときは、その職務を代理する。

4 副会長等を置かない附属機関において当該附属機関の会長等に事故があるとき又は会長等が欠けたときは、会長等があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

（会議）

第5条 附属機関の会議（以下「会議」という。）は、会長等が招集し、その議長となる。ただし、会長等が定められていないときは、門真市教育委員会が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。ただし、門真市英語

教育活動事業派遣事業者選定委員会及び門真市中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会においては、委員の3分の2以上が出席しなければ開くことができないものとする。

- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

一部改正〔平成29年門真市教委規則4号〕

(部会)

第6条 会長等が必要と認めるときは、附属機関に専門的事項を分掌させるため、部会を置くことができる。

- 2 前2条の規定は、部会について準用する。

- 3 前項に定めるもののほか、部会の組織及び運営に関し必要な事項は、会長等が定める。

(関係者の出席等)

第7条 附属機関は、必要に応じて関係者の出席を求め、その意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

(守秘義務)

第8条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(委任)

第9条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則 (平成30年3月26日門真市教委規則第1号)

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

別表（第2条—第4条関係）

名称	組織	委員の 定数	委員の構成	委員の任期	庶務担当 機関
門真市学校適 正配置審議会	会長 副会長	20人以 内	(1) 学識経験者 (2) 市民の代表 (3) 学校関係者	2年	教育部教 育総務課

3 市立小・中学校の適正配置・適正規模について（諮問）

写

門教総第776号
平成31年2月21日

門真市学校適正配置審議会
会 長 様

門真市教育委員会
教育長 久木元 秀平

市立小・中学校の適正配置・適正規模について（諮問）

門真市附属機関に関する条例（平成25年門真市条例第3号）別表2号の表門真市学校適正配置審議会の項の規定に基づき、下記の件について、貴審議会の意見を求めます。

記

- 1 門真市学校適正配置審議会第3次答申における提言の再検討について
- 2 「小中一貫校」、「義務教育学校」等の考え方も含めた、今後の小・中学校のあり方について

4 門真市学校適正配置審議会 委員名簿

平成31年2月21日現在

	区 分	委員 氏名	役 職
1	〈会長〉 学識経験者	横山 俊祐	大阪市立大学大学院工学研究科 都市系専攻 教授
2	〈副会長〉 学識経験者	浦嶋 敏之	関西外国語大学 英語キャリア学部 教授
3	学識経験者	西 孝一郎	京都光華女子大学 こども教育学部こども教育学科 准教授
4	学識経験者	吉岡 眞知子	東大阪大学 副学長・こども学部 教授
5	市民の代表	松崎 淳子	公募市民
6	市民の代表	村上 香織	公募市民
7	市民の代表	大田 俊二	門真市自治連合会 会長
8	市民の代表	後藤 忠夫	門真市青少年指導員運営協議会 代表
9	市民の代表	日置 芳太郎	門真市青少年育成協議会連合会 会長
10	市民の代表	上村 梨恵	門真市PTA協議会 会長（兼中学校PTA代表）
11	市民の代表	濱崎 恵子	門真市PTA協議会 副会長（兼小学校PTA代表）
12	市民の代表	加藤 諭	門真市PTA協議会 会計（兼小学校PTA代表）
13	学校関係者	国吉 孝	五月田小学校校長
14	学校関係者	上甲 尚	門真はすはな中学校校長
15	学校関係者	岩佐 美奈子	四宮小学校教頭
16	学校関係者	黒石 美保子	砂子みなみこども園長

令和元年6月3日現在

	区 分	委員 氏名	役 職
1	〈会長〉 学識経験者	横山 俊祐	大阪市立大学大学院工学研究科 都市系専攻 教授
2	〈副会長〉 学識経験者	浦嶋 敏之	関西外国語大学 英語キャリア学部 教授
3	学識経験者	西 孝一郎	京都光華女子大学 こども教育学部こども教育学科 准教授
4	学識経験者	吉岡 眞知子	東大阪大学 副学長・こども学部 教授
5	市民の代表	松崎 淳子	公募市民
6	市民の代表	村上 香織	公募市民
7	市民の代表	大田 俊二	門真市自治連合会 会長
8	市民の代表	後藤 忠夫	門真市青少年指導員運営協議会 代表
9	市民の代表	日置 芳太郎	門真市青少年育成協議会連合会 会長
10	市民の代表	上村 梨恵	門真市PTA協議会 顧問（兼中学校PTA代表）
11	市民の代表	加藤 諭	門真市PTA協議会 会長（兼小学校PTA代表）
12	市民の代表	濱崎 恵子	門真市PTA協議会 副会長（兼小学校PTA代表）
13	学校関係者	国吉 孝	五月田小学校校長
14	学校関係者	上甲 尚	第二中学校校長
15	学校関係者	明智 威久	第四中学校教頭
16	学校関係者	清水 玉美	砂子みなみこども園長

5 審議の経過（第4次審議会）

審議会の開催日時・場所及び主な審議事項については次のとおりである。

- 第1回審議会 平成31（2019）年2月21日（木）
門真市役所本館2階 大会議室
 1. 会長・副会長の選出
 2. 会議の公開・非公開について
 3. 第3次門真市学校適正配置審議会 答申について
 4. 門真市魅力ある教育づくり審議会 答申について
 5. 小中一貫教育に関する制度について
 6. 児童・生徒数の状況について
 7. 門真市立学校施設の状況について
 8. 国が示す公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き（要旨）について
 9. 北河内各市の学校適正配置の状況について
 10. 今後のスケジュールについて

- 第2回審議会 令和元（2019）年6月3日（月）
門真市役所本館2階 大会議室
 1. 第1回審議会の振り返り・確認について
 2. 今後のスケジュールと審議会の進め方について
 3. 門真の教育がめざす姿と学校施設のあり方について
 4. 門真の教育がめざす姿と小中一貫教育の推進について

- 第3回審議会 令和元（2019）年7月8日（月）
門真市役所本館2階 大会議室
※ 午前中に池田市立ほそごう学園（義務教育学校）を視察
 1. 前回議論の振り返り
 2. 門真のめざす教育の方向性と学校のあり方について

- 第4回審議会 令和元（2019）年8月21日（水）
門真市役所本館2階 大会議室
 1. 門真のめざす教育の方向性と学校のあり方について
 2. 門真の小中学校の現状について

3. 今後の議論について

- 第5回審議会 令和元（2019）年10月21日（月）
門真市役所本館2階 大会議室
 - 1. 門真のめざす教育の方向性と学校のあり方について
 - 2. 学校の適正配置について

- 第6回審議会 令和元（2019）年11月25日（月）
門真市役所本館2階 大会議室
 - 1. 学校の適正配置について

- 第7回審議会 令和2（2020）年1月30日（月）
門真市役所別館3階 第3会議室
 - 1. 答申（案）について
 - 2. 答申（案）－資料編－について

- 第8回審議会 令和2（2020）年2月28日（金）
門真市役所本館2階 大会議室
 - 1. 答申（案）について

6 第1次審議会答申（平成12（2000）年3月）

【基本的提言】

- 1 基本的には小・中学校とも12～18学級の標準規模校が適正であると考え、19～24学級についても許容範囲として加えて、いわゆる中規模校（12～24学級）を適正規模とする。
- 2 児童・生徒の通学路の安全確保を重視する。
- 3 小学校単位で、中学校の通学区域を定めることが望ましい。
- 4 地域と学校の連携をさらに推し進める上で、これまでの、地域の自治会や社会教育団体等の活動と通学区域の関連を尊重すべきである。
- 5 自由校区は本来望ましいものではなく、廃止すべきである。
- 6 現行のとおり、市街化調整区域が市街化区域になるまでの期間は、指定変更を認める。
- 7 適正規模の基準から外れる学校は、改善すべき対象校とする。
- 8 通学区域を変更する場合は、在校生、保護者、地域住民の意向に配慮すること。
- 9 今後、法改正等により、学級規模に大幅な変更があった場合は、改めて検討の機会を設けること。
- 10 今後、第二京阪道路や都市計画等により、校区変更の必要性が生じ、適正規模の基準から外れる学校が出現する場合は、改めて検討の機会を設けること。

【具体的提言】

- 1 中央小学校と浜町小学校を統合する。
- 2 第一中学校と第六中学校を統合する。
- 3 北巢本小学校は、今後の動向を見きわめる必要があり、結論は再検討の機会に委ねる。
- 4 南小学校と水島小学校の統合については、教育上の問題等の課題解決が必要である。

7 第2次審議会答申（平成14（2002）年3月）

学校統合について

（1）学校統合に対する基本的な考え方

- * 2校を統合して新たな学校をつくるという観点に立つ。
- * これからの教育改革に対応できる新しい時代にふさわしい施設、設備を備えた学校づくりを目指す。
- * 地域のコミュニケーションセンターとしての学校の役割については、関係者により協議を進める。

（2）具体的提言について

【具体的提言1】 中央小学校と浜町小学校について

- * 浜町小学校の用地を使用する。

【具体的提言2】 第一中学校と第六中学校について

- * 第六中学校または小学校統合後の用地を使用する。

【具体的提言3】 北巢本小学校について

- * 第1次答申の趣旨を尊重し、一定の時期に再検討を行うこととする。

【具体的提言4】 南小学校と水島小学校について

- * 水島小学校の用地を使用する。
- * 当分の間、教育上の配慮が必要である。

校区編成について

（1）校区編成に対する基本的な考え方

- * 第1次答申の基本的提言に基づき、下記項目に留意すること。
 - 1 児童・生徒の通学路の安全確保を重視する。
 - 2 小学校単位で、中学校の通学区域を定めることが望ましい。
 - 3 地域と学校の連携をさらに推し進める上で、これまでの、地域の自治会や社会教育団体等の活動と通学区域の関連を尊重すべきである。
 - 4 自由校区は本来望ましいものではなく、廃止すべきである。
 - 5 通学区域を変更する場合は、在校生、保護者、地域住民の意向に配慮すること。

(2) 自由校区について

- * 自由校区は廃止する。
 - ・ 松生町、深田町、柳田町、桑才新町（府道深野南寺方大阪線以南を除く）については、速見小学校区とする。
 - ・ 桑才新町（府道深野南寺方大阪線以南）、東田町、大字桑才、大字三番については二島小学校区とする。

(3) 中学校区の再編について

【校区再編の考え方】

- * 1 小学校の卒業生が2 中学校に分かれて進学する問題についての審議。
 - ① 門真小学校区について
 - * 元町については、第三中学校区とする。
 - ② 二島小学校区について
 - * 自由校区の廃止により、第七中学校へ進学することになり、解消する。
 - ③ 中央小学校区について
 - * 第一中学校と第六中学校の統合により、解消する。
 - ④ 浜町小学校区について
 - * 第一中学校と第六中学校の統合により、解消する。
 - ⑤ 水島小学校区について
 - * できるだけ早期に水島小学校区の大宇三ッ島について、第四中学校区とするのが望ましい。
 - ⑥ 大和田小学校区について
 - * 常盤町、大橋町を第二中学校区とした場合、第七中学校の生徒数がかなり減少するという問題が生じる。また、大池町を第七中学校区とした場合、第二中学校区の中央に第七中学校校区の大池町が位置することとなる。
 - ⑦ 東小学校区について
 - * 府道八尾枚方線以西の江端町を第五中学校区とした場合、第五中学校の生徒がかなり増加するという問題が生じる。

以上の審議の中で、⑥ から⑩ までは、一定の結論に達した。

⑥、⑦ については、通学路の安全面、第二京阪道路開通後の児童・生徒数の変化、また、小学校区の変更も含めて校区編成を視野に入れるべきかどうか、審議会においては、考慮すべき課題が多く結論を出すには至らなかった。

今後の動向も見た上で、早い時期に方向性が出せるよう、検討をお願いしたい。

8 第3次審議会答申（平成20（2008）年12月）

学校配置及び校区の再編についての基本的な考え方

- (1) 第1次及び第2次答申の尊重
- (2) 門真市小・中一貫教育推進プランに基づく再編
- (3) 市の財政事情の勘案
- (4) 地理的条件等の勘案

再編にあたって留意すべき事項

- (1) 再編統合対象校関係者への配慮
- (2) 通学上の安全の確保
- (3) 地域教育コミュニティの再編

具体的提言

- (1) 第二中学校校区、第七中学校校区の再編について
 - 1 常盤町及び大橋町（現第七中学校校区）は第二中学校校区とする。
- (2) 第四中学校校区、第五中学校校区の再編について
 - 1 江端町（現脇田小学校校区及び東小学校校区）は全域を脇田小学校校区とする。
- (3) 統合（第一、第六）新中学校校区内の小学校再編について
 - 1 新中学校校区内の小学校は、古川橋小学校と浜町中央小学校の2校とする。
 - 2 北小学校は、浜町中央小学校と門真小学校に分離統合し、北小学校校区の大阪中央環状線東側（向島町、月出町、泉町、松葉町）を浜町中央小学校校区及び新中学校校区、西側（堂山町、小路町）を門真小学校校区及び第三中学校校区とする。
- (4) 第五中学校校区内の小学校再編について
 - 1 第五中学校校区内の小学校は、現在の3校を再編し、新小学校2校を設置する。
 - 2 新小学校の校区は、次のとおりとする。

北側校区：北巢本小学校校区全域

四宮小学校校区の第二京阪道路及び国道163号の北側
巢本町

市道岸和田北15号線及び岸和田住宅西バス停西側道路
以北の北岸和田1丁目

南側校区：北側校区を除く第五中学校校区

3 新小学校の校地・校舎には、北側校区は現在の北巢本小学校、南側
校区は現在の東小学校の校地・校舎を活用する。

(5) 第二中学校校区内の小学校再編について

1 第二中学校校区内の小学校は2校とする。

2 小学校校区は国道163号を境界とする2校区とする。

3 国道163号南側の校区は現状どおり沖小学校を配置する。

4 国道163号北側の校区は大和田小学校と上野口小学校を統合し、新
小学校を配置する。

5 新小学校の校地・校舎には、現在のの上野口小学校の校地・校舎を活
用する。

9 適正配置事業の実績

第1次、第2次及び第3次審議会の答申を受け、門真市教育委員会において実施された適正配置事業は次のとおりである。

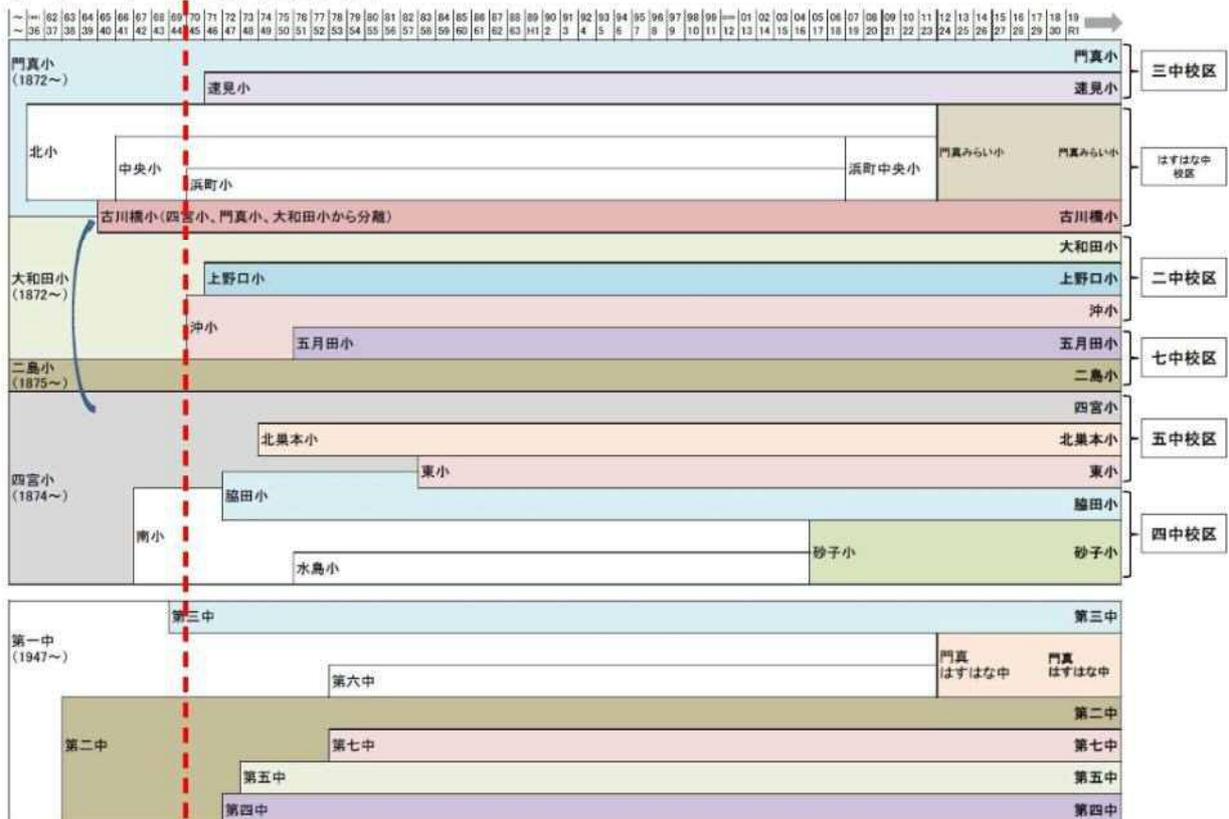
- ① 元町を第六中学校校区から第三中学校校区に変更
- ② 自由校区（松生町、深田町、柳田町、桑才新町、東田町、桑才、三番）を廃止
- ③ 南小学校と水島小学校を統合し砂子小学校を開校（平成17（2005）年4月開校）
- ④ 中央小学校と浜町小学校を統合し浜町中央小学校を開校（平成19（2007）年4月開校）
- ⑤ 第一中学校と第六中学校を統合し門真はすはな中学校を開校（平成24（2012）年4月開校）
- ⑥ 常盤町及び大橋町を第七中学校校区から第二中学校校区に変更
- ⑦ 北小学校と浜町中央小学校を統合し門真みらい小学校を開校（平成24（2012）年4月開校）

10 児童・生徒数の推移と小・中学校の変遷

【児童・生徒数の推移】



【小・中学校変遷】



11 門真市立小・中学校の現状及び学級数見込み

(1) 規模別の小学校一覧

※ 学級数：通常学級数

令和元年5月1日現在

※全児童数：5,004人 全学級数：170学級

学級数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
砂子	171																			
北畠本	162																			
五月田	228																			
上野口	287																			
大和田	255																			
古川橋	267																			
二島	437																			
沖	329																			
東	349																			
遠見	474																			
門真	452																			
四宮	506																			
門真	659																			
学級数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
門真市基準	小規模校																			
国基準	小規模校																			
	適正規模校																			
	大規模校																			

令和7年5月1日見込み

※全生徒数：3,911人 全学級数：143学級

学級数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
大和田	194																			
北畠本	142																			
砂子	51																			
五月田	187																			
沖	228																			
上野口	230																			
古川橋	273																			
東	265																			
二島	305																			
遠見	391																			
門真	332																			
四宮	366																			
学級数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
門真市基準	小規模校																			
国基準	小規模校																			
	適正規模校																			
	大規模校																			

(2) 規模別の中学校一覧

※ 学級数：通常学級数

令和元年5月1日現在

※全生徒数：2,669人 全学級数：70学級

学級数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
門真市基準			小規模校				門真はずはな		適正規模校										
国基準			小規模校				門真はずはな		適正規模校										
			小規模校				門真はずはな		大規模校										

第七	384
第四	380

第五	499
第三	492

第二	441
第一	473

令和7年5月1日見込み

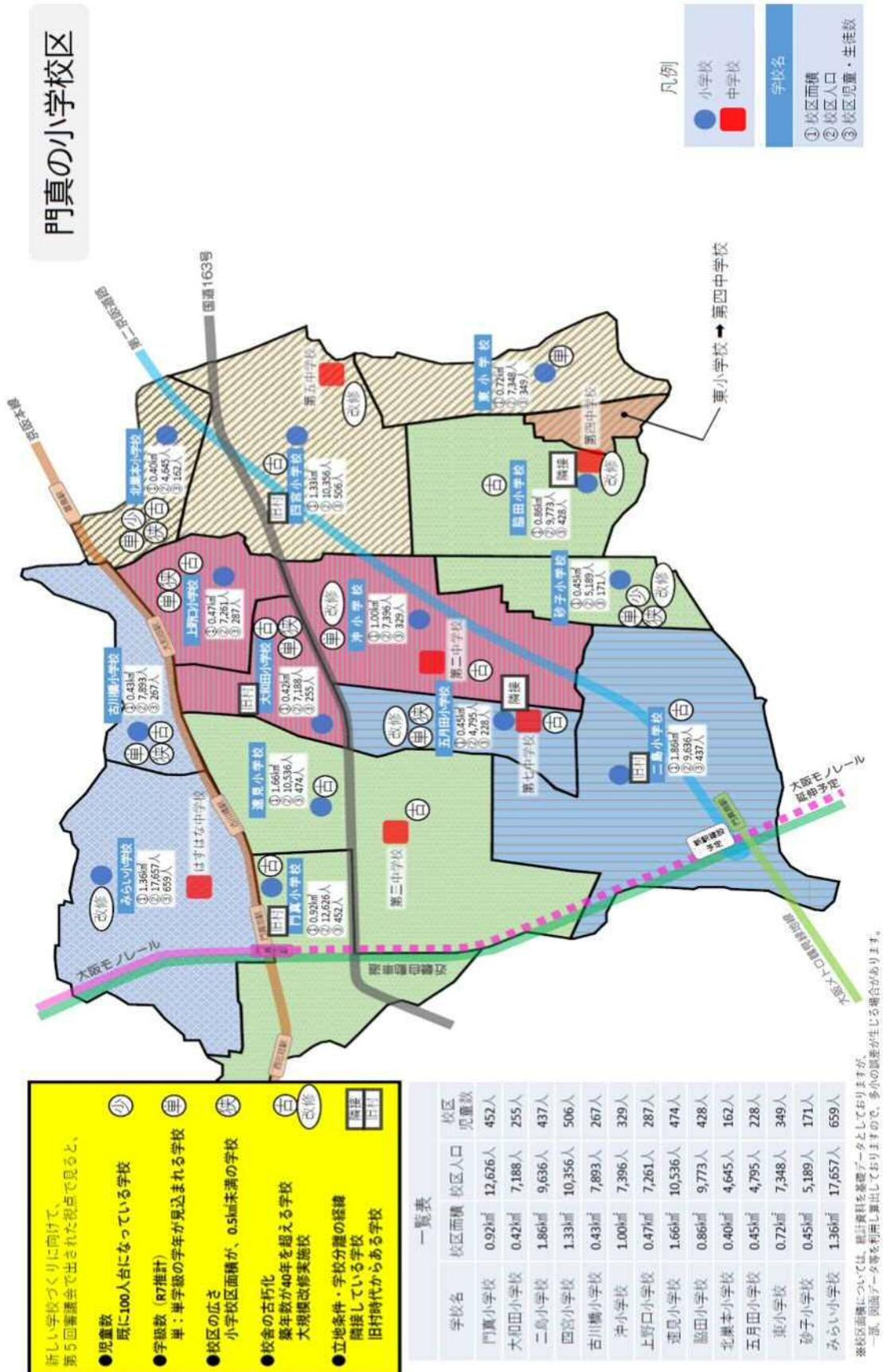
※全生徒数：2,140人 全学級数：58学級

学級数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
門真市基準			小規模校				門真はずはな		適正規模校										
国基準			小規模校				門真はずはな		適正規模校										
			小規模校				門真はずはな		大規模校										

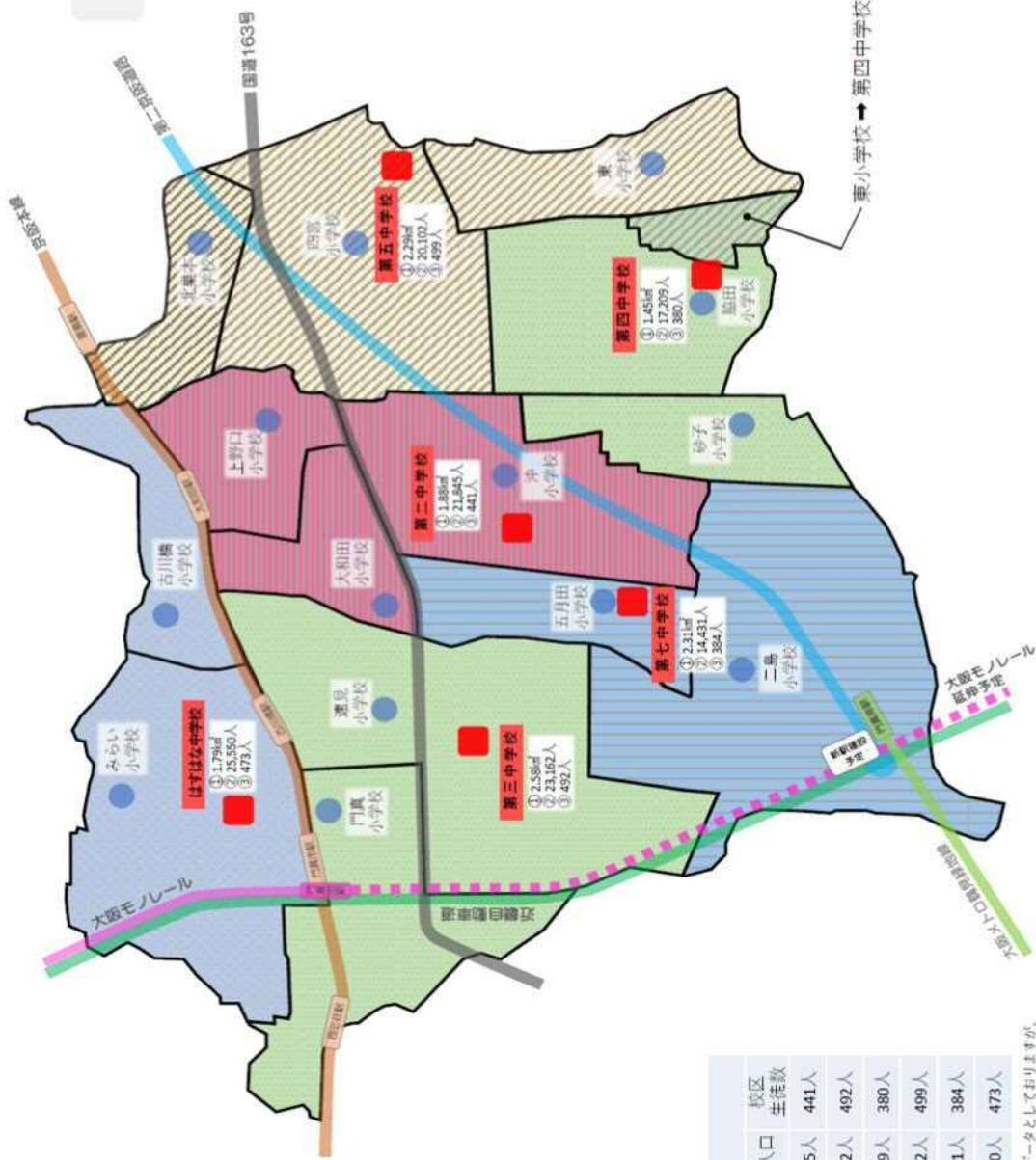
第二	370
第七	298
第四	280

門真はずはな	421
第五	394
第三	377

12 小・中学校区図及び校区面積、校区人口、校区児童・生徒数一覧



門真の中学校区



凡例

- 小学校
- 中学校

学校名

- ① 校区面積
- ② 校区人口
- ③ 校区児童・生徒数

一覧表

学校名	校区面積	校区人口	校区生徒数
第二中学校	1.88km ²	21,845人	441人
第三中学校	2.58km ²	23,162人	492人
第四中学校	1.45km ²	17,209人	380人
第五中学校	2.29km ²	20,102人	499人
第七中学校	2.31km ²	14,431人	384人
はすはな中学校	1.79km ²	25,550人	473人

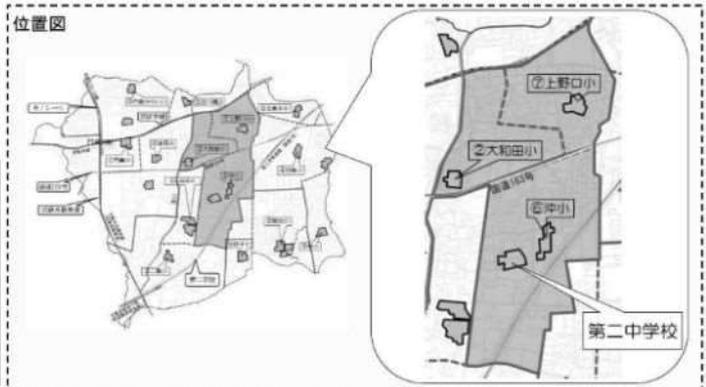
※校区面積については、統計資料を基礎データとしておりませんが、校区面積データ等を利用して算出しておりますので、多少の誤差が生じる場合があります。

13 中学校区ごとの基本情報

第二中学校区

学校配置	中学校	第二中学校		
	小学校	大和田小学校	沖小学校	上野口小学校

大和田小学校 通学区域	常盤町、大橋町、大池町	0.42
沖小学校 通学区域	舟田町、南野口町1番から8番まで及び12番から36番まで、島根2丁目、島根3丁目(1番から5番までに限る。)、沖町、北島東町、大字北島、大字打越、大字野口、大字横地	1.00
上野口小学校 通学区域	上野口町、野里町	0.47



施設名称	開校年月日	建築年 (和暦)	建築年 (西暦)	築年数 H31.1.1現在	大規模改修 (全面改修のみ)	校地面積 (㎡)	うち運動場 面積(㎡)	構造	階数	延床面積 (㎡)	耐震改修
第二中学校	昭和38年4月1日	昭和39年	1964	55		16,439	10,660	RC	3	7,628.64	実施済み
大和田小学校	明治5年6月	昭和40年	1965	54		13,553	6,150	RC	3	5,852.34	実施済み
沖小学校	昭和45年4月1日	昭和46年	1971	48	H27.H28	17,410	10,522	RC	4	6,019.77	実施済み
上野口小学校	昭和46年4月1日	昭和46年	1971	48		15,312	6,237	RC	4	5,961.36	実施済み

2019. 5. 1 時点	児童・生徒数(全体) 学級数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
第二中学校	441 13	140 4	130 4	171 5			
大和田小学校	255 11	43 2	40 2	43 2	37 1	39 2	53 2
沖小学校	329 12	59 2	56 2	58 2	53 2	49 2	54 2
上野口小学校	287 10	48 2	39 1	42 1	54 2	53 2	51 2

(参考)

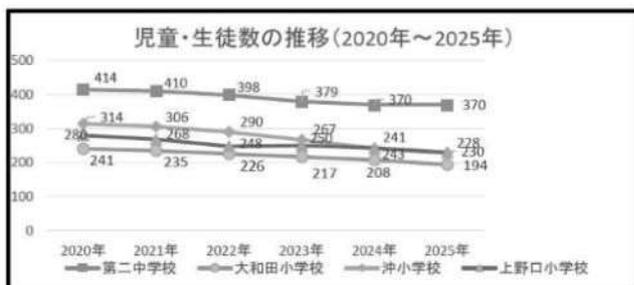
最も多い時の 児童・生徒数 学級数	校区内世帯数(H31.4.1)	
	児童・生徒数	校区内人口
昭和52年	1,435	10,904
昭和52年	33	21,845
昭和53年	1,229	3,639
昭和54年	30	7,188
昭和50年	1,521	3,393
昭和50年	36	7,396
昭和52年	1,060	3,872
昭和52年	28	7,261

児童・生徒数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第二中学校	414	410	398	379	370	370
(1年生)	144	126	128	125	117	128
(2年生)	140	144	126	128	125	117
(3年生)	130	140	144	126	128	125
大和田小学校	241	235	226	217	208	194
(1年生)	42	34	32	32	32	28
(2年生)	42	42	33	32	32	32
(3年生)	39	42	41	33	32	31
(4年生)	42	39	41	41	32	31
(5年生)	37	42	38	41	40	32
(6年生)	39	36	41	38	40	40
沖小学校	314	306	290	267	241	228
(1年生)	44	41	40	34	31	43
(2年生)	58	43	40	40	34	31
(3年生)	55	58	43	40	39	34
(4年生)	57	55	57	43	39	39
(5年生)	52	57	54	56	42	39
(6年生)	48	52	56	54	56	42
上野口小学校	280	268	248	250	243	230
(1年生)	48	42	35	45	33	34
(2年生)	47	47	42	35	44	33
(3年生)	39	47	47	41	34	44
(4年生)	41	38	46	46	41	34
(5年生)	53	41	38	46	46	40
(6年生)	52	53	40	37	45	45

学級数の予想推移

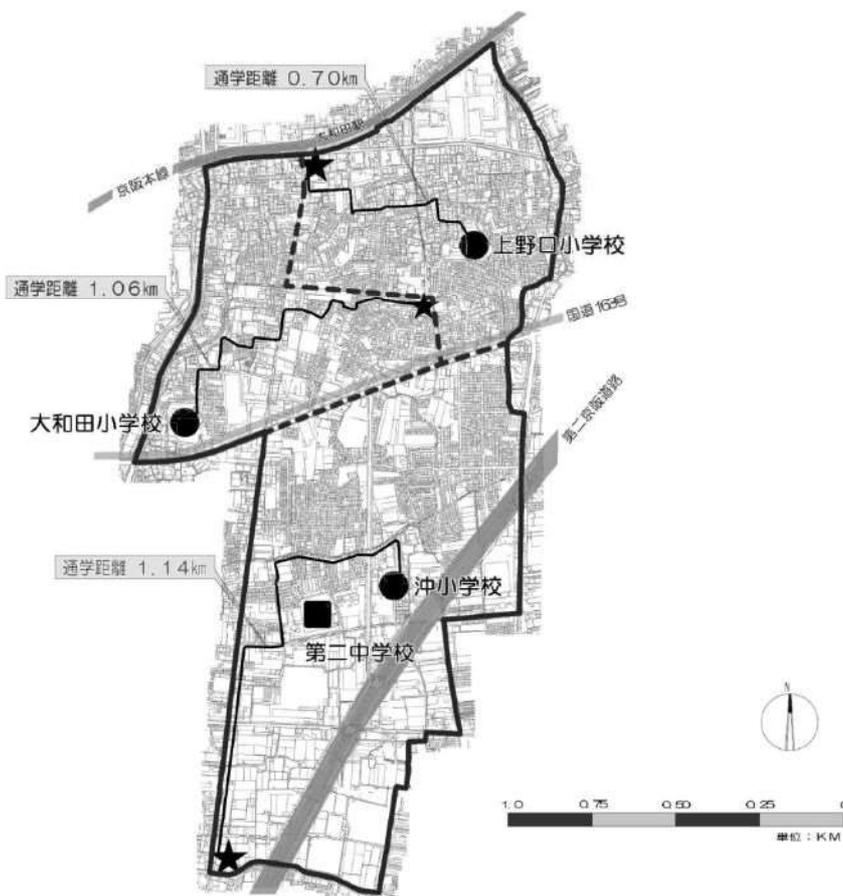
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第二中学校	12	11	10	9	9	9
(1年生)	4	3	3	3	3	3
(2年生)	4	4	3	3	3	3
(3年生)	4	4	4	3	3	3
大和田小学校	9	8	7	7	6	6
(1年生)	2	1	1	1	1	1
(2年生)	2	2	1	1	1	1
(3年生)	1	1	2	1	1	1
(4年生)	2	1	1	2	1	1
(5年生)	1	2	1	1	1	1
(6年生)	1	1	1	1	1	1
沖小学校	12	12	12	10	8	8
(1年生)	2	2	2	1	1	2
(2年生)	2	2	2	2	1	1
(3年生)	2	2	2	1	1	1
(4年生)	2	2	2	2	1	1
(5年生)	2	2	2	2	2	1
(6年生)	2	2	2	2	2	2
上野口小学校	10	10	9	10	10	8
(1年生)	2	2	1	2	1	1
(2年生)	2	2	2	1	2	1
(3年生)	1	2	2	2	1	2
(4年生)	1	1	2	2	2	1
(5年生)	2	1	1	2	2	1
(6年生)	2	2	1	1	2	2



校区のめざす子ども像と各学校の教育目標(2019年度)

二中校区 めざす子ども像	
・意欲的に、自主的に課題と向き合う子 ・ルールを守り、自分で考えて行動ができる子 ・自分も仲間も大切にする子	
学校教育目標	
大和田小学校	高めあい、粘り強く追究する個を育む。
沖小学校	「生きる力」を育むため基礎、基本を身につけ、「自ら学び」自ら考え、「自ら行動する」子どもに育てる。
上野口小学校	「いのち」を大切にし、人間性豊かで、創造力・実践力に富み、心身ともにたくましい児童の育成をめざす。
第二中学校	・学びに向かう力を高め、知識、技能や思考力、判断力、表現力を向上させる生徒の育成 ・心身ともに健康で、人間性豊かな生徒の育成

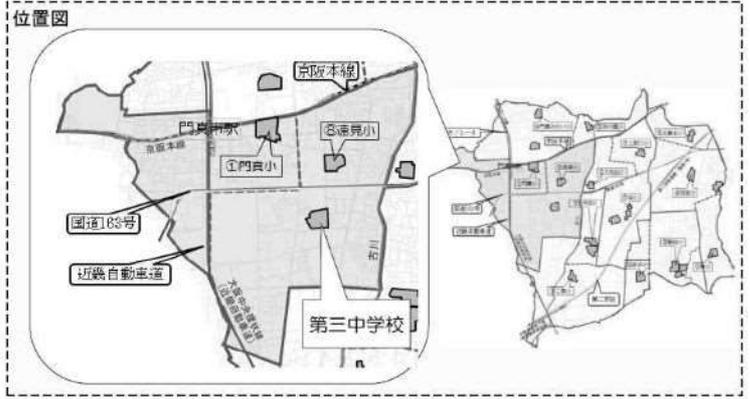
小学校区内 最遠通学距離



第三中学校区

学校配置	中学校	第三中学校
	小学校	門真小学校・速見小学校

門真小学校 通学区域	元町、本町、栄町、新橋町、柳町、殿島町、大字門真	0.92
速見小学校 通学区域	速見町、末広町、古川町、寿町、松生町、深田町、一番町、柳田町、桑才新町(府道深野南寺方大阪線以北)	1.66



施設名称	開校年月日	建築年 (和暦)	建築年 (西暦)	築年数 H31.1.1現在	大規模改修 (全面改修のみ)	校地面積 (㎡)	うち運動場 面積(㎡)	構造	階数	延床面積 (㎡)	耐震改修
第三中学校	昭和43年4月1日	昭和44年	1969	50		20,270	9,307	RC	4	7,698.42	実施済み
門真小学校	明治5年6月	昭和40年	1965	54		16,657	7,725	RC	4	7,742.89	実施済み
速見小学校	昭和46年4月1日	昭和47年	1972	47	H9,H10	14,079	7,777	RC	4	6,308.50	実施済み

(参考)

2019. 5. 1 時点	児童・生徒数(全体) 学級数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
第三中学校	492	161	168	163			
	12	4	4	4			
門真小学校	452	75	77	69	64	75	92
	15	3	3	2	2	2	3
速見小学校	474	72	77	64	90	75	96
	15	2	3	2	3	2	3

最も多い時の 児童・生徒数 学級数	校区内世帯数(H31.4.1)	
	校区内人口	
昭和57年	1,211	12,664
昭和53年	29	23,162
昭和50年	1,674	7,159
昭和50年	40	12,626
昭和54年	1,036	5,505
昭和54年	26	10,536

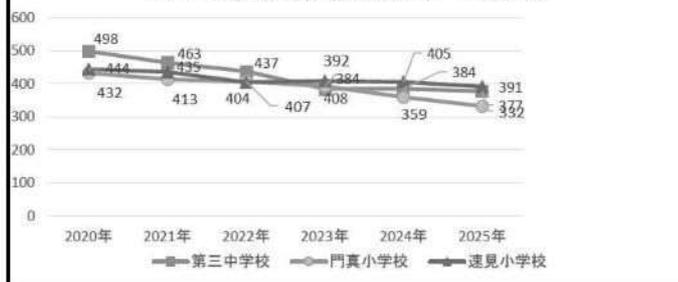
児童・生徒数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第三中学校	498	463	437	384	384	377
(1年生)	169	134	135	116	134	127
(2年生)	161	169	134	135	116	134
(3年生)	168	160	168	133	134	116
門真小学校	432	413	407	392	359	332
(1年生)	72	60	57	57	43	49
(2年生)	75	72	60	57	56	42
(3年生)	77	74	72	59	57	56
(4年生)	69	76	74	71	59	56
(5年生)	64	68	76	73	71	59
(6年生)	75	63	68	75	73	70
速見小学校	444	435	404	408	405	391
(1年生)	71	69	61	70	73	59
(2年生)	71	70	68	61	69	72
(3年生)	76	70	69	67	60	68
(4年生)	63	75	70	68	67	59
(5年生)	89	63	74	69	68	66
(6年生)	74	88	62	73	68	67

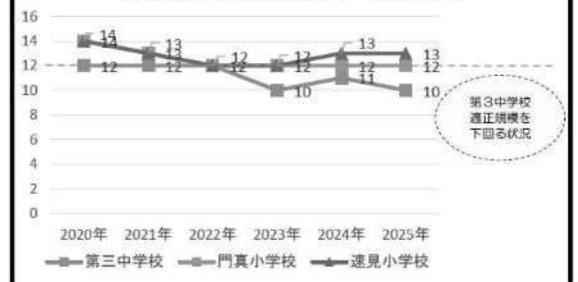
学級数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第三中学校	12	12	12	10	11	10
(1年生)	4	4	4	3	4	3
(2年生)	4	4	4	4	3	4
(3年生)	4	4	4	3	4	3
門真小学校	14	13	12	12	12	12
(1年生)	3	2	2	2	2	2
(2年生)	3	3	2	2	2	2
(3年生)	2	2	2	2	2	2
(4年生)	2	2	2	2	2	2
(5年生)	2	2	2	2	2	2
(6年生)	2	2	2	2	2	2
速見小学校	14	13	12	12	13	13
(1年生)	3	2	2	2	3	2
(2年生)	2	2	2	2	2	3
(3年生)	2	2	2	2	2	2
(4年生)	2	2	2	2	2	2
(5年生)	3	2	2	2	2	2
(6年生)	2	3	2	2	2	2

児童・生徒数の推移(2020年~2025年)



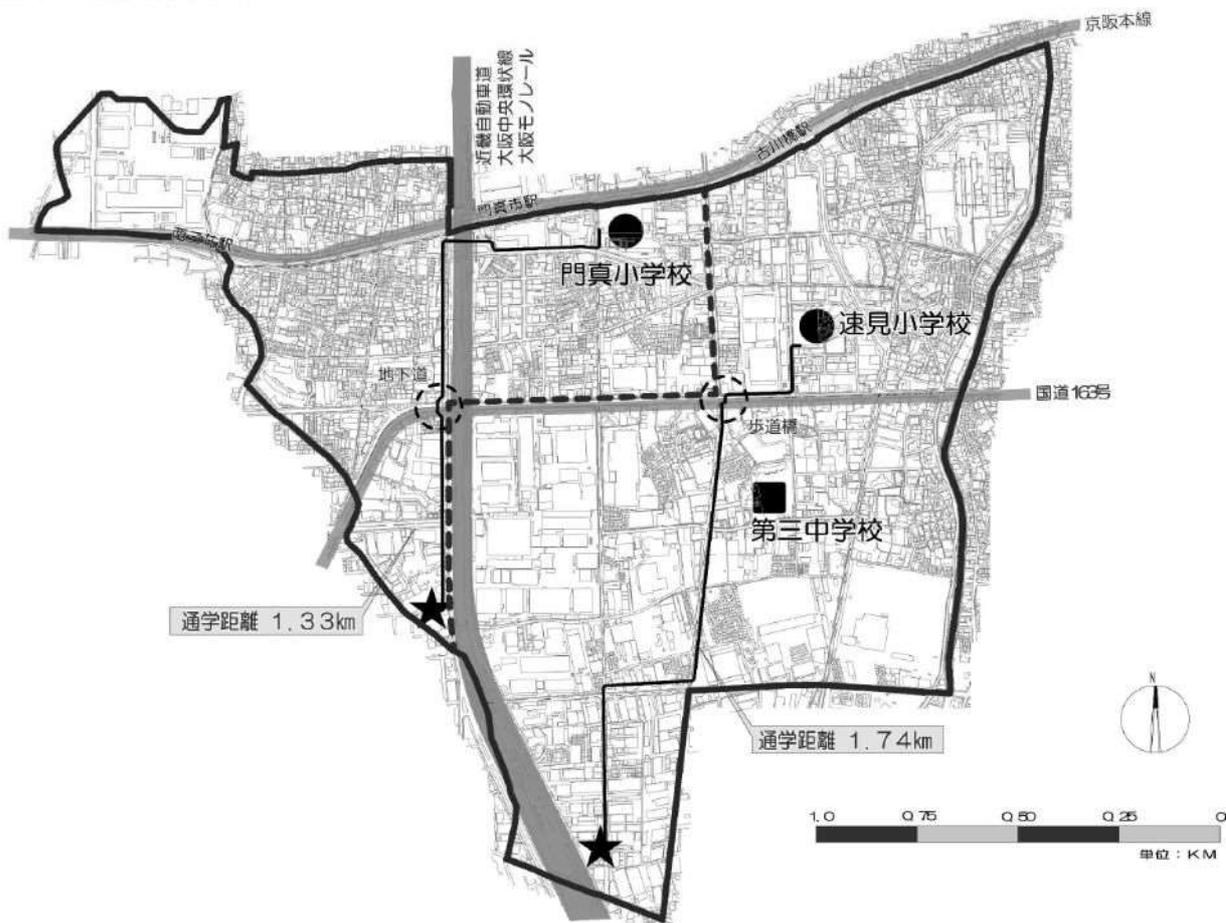
学級数の推移(2020年~2025年)



校区のめざす子ども像と各学校の教育目標(2019年度)

三中校区 めざす子ども像	
夢や希望をもち、意欲的に取り組める子どもの育成	
学校教育目標	
門真小学校	自ら学び、夢を持ち、未来を切り開く生きる力を育てる。
速見小学校	人間尊重の精神を全ての教育活動の基本に据え、自主的で豊かな人間性を持ち、知・徳・体の調和のとれた平和で民主的な社会の形成者として、心身ともに、健康な児童の育成を目指す。
第三中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・夢や希望を持ち、意欲的に取り組む生徒の育成 ・自ら学び、考え、主体的に判断して行動できる生徒の育成 ・自他共に大切にし、社会性に富む心豊かな生徒の育成

小学校区内 最遠通学距離

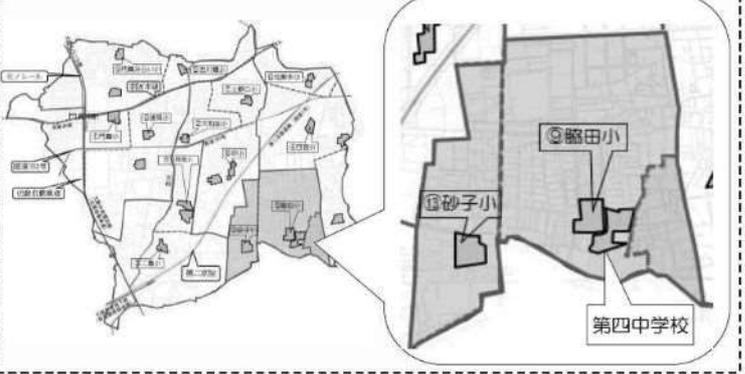


第四中学校区

学校配置	中学校	第四中学校
	小学校	脇田小学校 砂子小学校

脇田小学校 通学区	千石東町、脇田町、江端町1番から7番まで及び35番(1号から3号までに限る。)並びに40番、下馬伏町、島頭3丁目(9番から12番までに限る。)、島頭4丁目(8番から10番まで及び17番から26番までに限る。)、四宮6丁目	0.86
砂子小学校 通学区	千石西町、島頭4丁目(1番から7番まで及び11番から16番までに限る。)、三ツ島6丁目	0.45

位置図



施設名称	開校年月日	建築年(和暦)	建築年(西暦)	築年数 H31.1.1現在	大規模改修 (全面改修のみ)	校地面積 (㎡)	うち運動場 面積(㎡)	構造	階数	延床面積 (㎡)	耐震改修
第四中学校	昭和47年4月1日	昭和48年	1973	46	H11,H12	20,570	11,655	RC	4	7,643.43	実施済み
脇田小学校	昭和47年4月1日	昭和47年	1972	47		17,625	11,351	RC	4	7,057.73	実施済み
砂子小学校	平成17年4月1日	昭和51年	1976	43	H14,H15	18,417	13,635	RC	4	5,394.17	実施済み

2019. 5. 1 時点	児童・生徒数(全体) 学級数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
第四中学校	380	124	122	134			
	10	3	3	4			
脇田小学校	428	61	72	73	70	66	86
	13	2	2	2	2	2	3
砂子小学校	171	21	19	41	29	33	28
	6	1	1	1	1	1	1

(参考)

最も多い時の 児童・生徒数 学級数	校区内世帯数(H31.4.1)	
	校区内世帯数	校区内人口
昭和57年	1,400	8,323
昭和57年	33	17,209
昭和57年	1,662	4,494
昭和57年	41	9,773
平成17年	408	2,800
平成17年	13	5,189

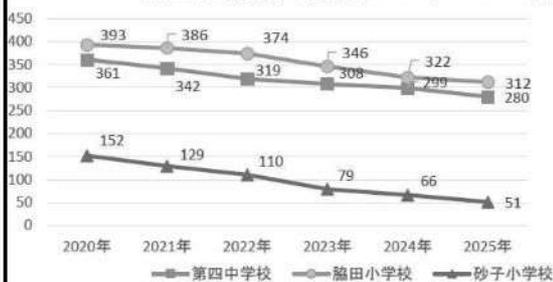
児童・生徒数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第四中学校	361	342	319	308	299	280
(1年生)	117	104	101	106	94	83
(2年生)	123	116	103	100	105	93
(3年生)	121	122	115	102	100	104
脇田小学校	393	386	374	346	322	312
(1年生)	51	60	61	44	47	51
(2年生)	61	50	60	61	44	47
(3年生)	72	61	50	60	61	44
(4年生)	73	72	60	50	60	60
(5年生)	70	73	71	60	50	60
(6年生)	66	70	72	71	60	50
砂子小学校	152	129	110	79	66	51
(1年生)	14	11	12	7	6	5
(2年生)	20	14	11	12	7	6
(3年生)	18	20	13	11	12	7
(4年生)	40	18	19	13	10	11
(5年生)	28	39	17	19	13	10
(6年生)	32	27	38	17	18	12

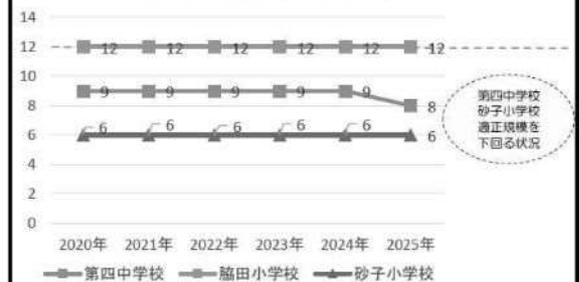
学級数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第四中学校	9	9	9	9	9	8
(1年生)	3	3	3	3	3	2
(2年生)	3	3	3	3	3	3
(3年生)	3	3	3	3	3	3
脇田小学校	12	12	12	12	12	12
(1年生)	2	2	2	2	2	2
(2年生)	2	2	2	2	2	2
(3年生)	2	2	2	2	2	2
(4年生)	2	2	2	2	2	2
(5年生)	2	2	2	2	2	2
砂子小学校	6	6	6	6	6	6
(1年生)	1	1	1	1	1	1
(2年生)	1	1	1	1	1	1
(3年生)	1	1	1	1	1	1
(4年生)	1	1	1	1	1	1
(5年生)	1	1	1	1	1	1
(6年生)	1	1	1	1	1	1

児童・生徒数の推移(2020年~2025年)



学級数の推移(2020年~2025年)



校区のめざす子ども像と各学校の教育目標(2019年度)

四中校区 めざす子ども像	
自分の考えをもち、表現できる子	
学校教育目標	
脇田小学校	夢を描き、未来を創る、子どもたちの育成
砂子小学校	人間尊重の精神をすべての教育活動の基本とし、自主的で生き抜く力を備えた児童の育成をめざす。
第四中学校	つながる・わかる・うつくしく

小学校区内 最遠通学距離

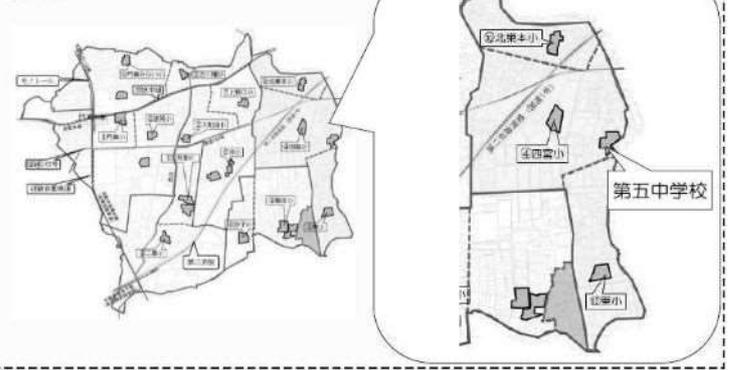


第五中学校区

学校配置	中学校	第五中学校		
	小学校	四宮小学校	北巢本小学校	東小学校

四宮小学校 通学区域	北巢本町35番から38番まで、下島町、宮前町、南野口町9番から11番まで、巢本町、北岸和田1丁目から3丁目まで、島頭1丁目、島頭3丁目(6番から8番まで及び13番から23番までに限る。)、四宮1丁目から5丁目まで	(km ²)	1.33
北巢本小学校 通学区域	上島町、城垣町、北巢本町1番から34番まで		0.40
東小学校 通学区域	江端町8番から39番まで(35番1号から3号までを除く。)、岸和田1丁目、岸和田2丁目、岸和田3丁目、岸和田4丁目、東江端町		0.72

位置図



施設名称	開校年月日	建築年 (和暦)	建築年 (西暦)	築年数 H31.1.1現在	大規模改修 (全面改修のみ)	校地面積 (m ²)	うち運動場 面積(m ²)	構造	階数	延床面積 (m ²)	耐震改修
第五中学校	昭和48年4月1日	昭和48年	1973	46	H27.H28	18,798	12,274	RC	4	7,287.41	実施済み
四宮小学校	明治7年10月12日	昭和40年	1965	54		17,744	9,835	RC	4	6,321.91	実施済み
北巢本小学校	昭和49年4月1日	昭和49年	1974	45		14,796	8,368	RC	4	5,445.86	実施済み
東小学校	昭和58年4月1日	昭和58年	1983	36		15,023	6,873	RC	3	5,422.99	不要

(参考)

2019. 5. 1 時点	児童・生徒数(全体) 学級数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
第五中学校	499 13	154 4	185 5	160 4			
四宮小学校	506 17	73 2	80 3	91 3	86 3	85 3	91 3
北巢本小学校	162 6	36 1	22 1	25 1	22 1	29 1	28 1
東小学校	349 12	74 2	45 2	49 2	60 2	63 2	58 2

最も多い時の 児童・生徒数 学級数	校区内世帯数(H31.4.1)	
	校区内人口	
昭和61年	1,247	9,758
昭和61年	29	20,102
昭和57年	1,669	4,926
昭和57年	40	10,356
昭和54年	902	2,486
昭和53年	24	4,645
昭和59年	767	3,375
昭和59年	19	7,348

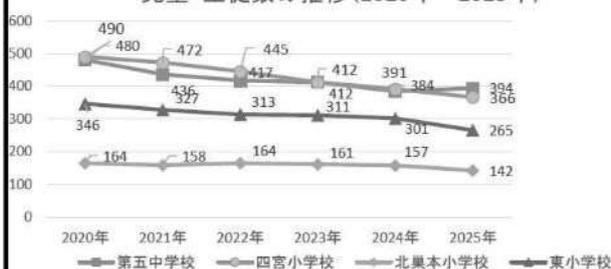
児童・生徒数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第五中学校	480	436	417	412	384	394
(1年生)	143	142	135	138	114	145
(2年生)	153	142	141	134	137	113
(3年生)	184	152	141	140	133	136
四宮小学校	490	472	445	412	391	366
(1年生)	75	68	62	58	58	48
(2年生)	73	75	68	61	58	58
(3年生)	80	73	74	68	61	58
(4年生)	91	80	72	74	68	61
(5年生)	86	90	79	72	74	67
(6年生)	85	86	90	79	72	74
北巢本小学校	164	158	164	161	157	142
(1年生)	30	23	28	22	18	21
(2年生)	36	30	23	28	22	18
(3年生)	22	36	30	23	28	22
(4年生)	25	22	36	30	23	28
(5年生)	22	25	22	36	30	23
(6年生)	29	22	25	22	36	30
東小学校	346	327	313	311	301	265
(1年生)	60	49	49	50	36	36
(2年生)	73	59	48	48	49	35
(3年生)	44	71	58	47	47	48
(4年生)	48	43	70	57	46	46
(5年生)	59	47	42	68	56	45
(6年生)	62	58	46	41	67	55

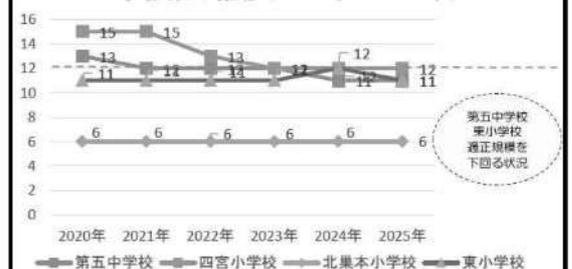
学級数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第五中学校	13	12	12	12	11	11
(1年生)	4	4	4	4	3	4
(2年生)	4	4	4	4	4	3
(3年生)	5	4	4	4	4	4
四宮小学校	15	15	13	12	12	12
(1年生)	3	2	2	2	2	2
(2年生)	2	3	2	2	2	2
(3年生)	2	2	2	2	2	2
(4年生)	3	2	2	2	2	2
(5年生)	3	3	2	2	2	2
(6年生)	2	3	3	2	2	2
北巢本小学校	6	6	6	6	6	6
(1年生)	1	1	1	1	1	1
(2年生)	1	1	1	1	1	1
(3年生)	1	1	1	1	1	1
(4年生)	1	1	1	1	1	1
(5年生)	1	1	1	1	1	1
(6年生)	1	1	1	1	1	1
東小学校	11	11	11	11	12	11
(1年生)	2	2	2	2	2	2
(2年生)	2	2	2	2	2	1
(3年生)	1	2	2	2	2	2
(4年生)	2	1	2	2	2	2
(5年生)	2	2	1	2	2	2
(6年生)	2	2	2	1	2	2

児童・生徒数の推移(2020年~2025年)



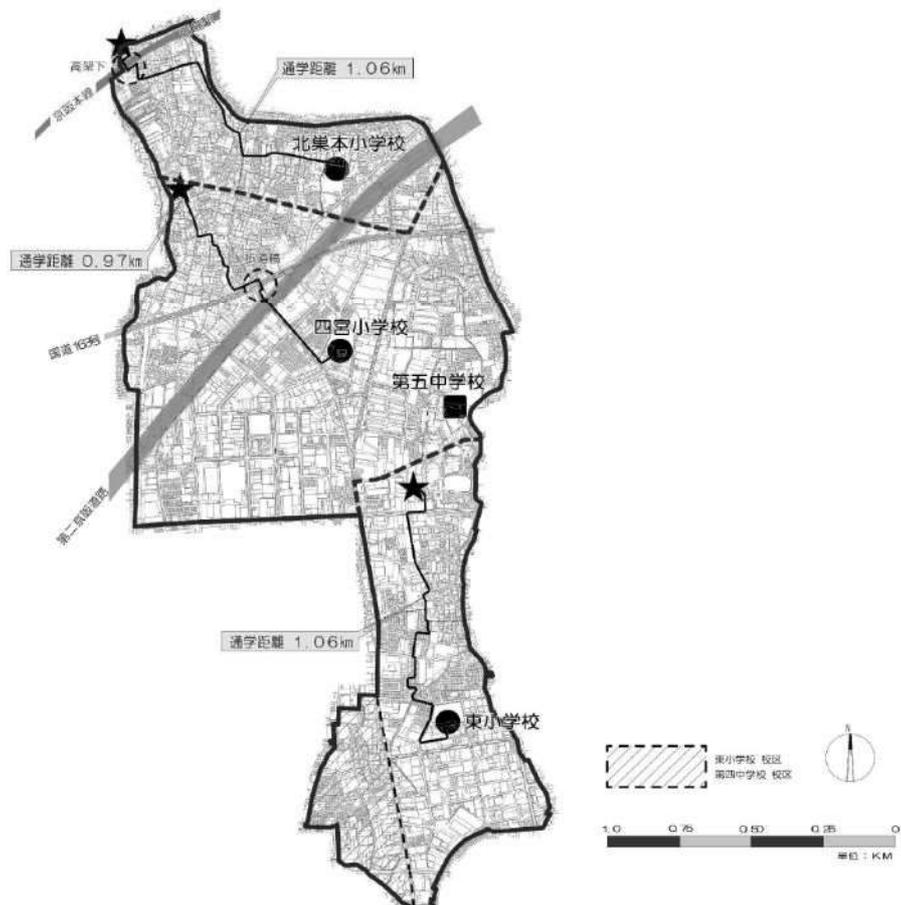
学級数の推移(2020年~2025年)



校区のめざす子ども像と各学校の教育目標(2019年度)

五中校区 めざす子ども像	
あいさつができ、授業を大切にする子どもの育成	
学校教育目標	
四宮小学校	豊かな心、健やかな身体、確かな学力を身につけた児童を育成する。
北巢本小学校	人権尊重の精神を基盤として、主体的で実践的な態度を身につけ、人間性豊かな児童の育成をめざし、子どもの夢と幸せを育む。 「子どもを大切にし、子どもの力を信じ、子どもの力を引き出す」
東小学校	笑顔 つながる 鍛える
第五中学校	「笑顔が輝く生徒の育成」 ・自ら考え、行動できる力をつけ、進路を拓ける生徒を育てる。 ・生き生きと活動し、学習に意欲をもつ生徒を育てる。 ・人として生きる優しさをもつ生徒を育てる。

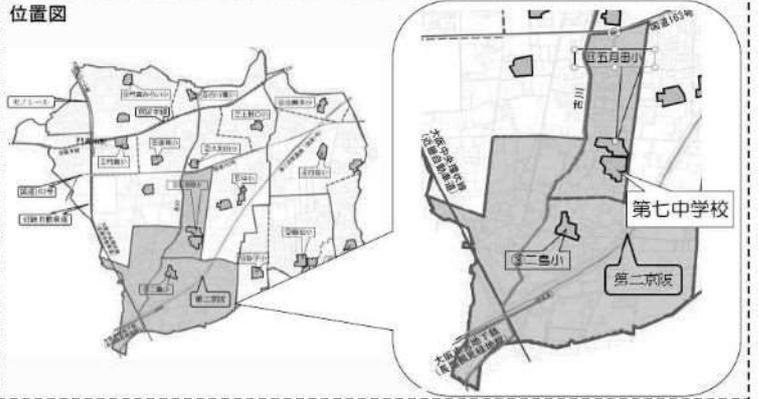
小学校区内 最遠通学距離



第七中学校区

学校配置	中学校	第七中学校	
	小学校	二島小学校	五月田小学校

二島小学校 通学区域	三ツ島1丁目から5丁目まで、大字ひえ島、大字桑才、大字三番、桑才新町(府道深野南寺方大阪線以南)、東田町	1.86
五月田小学校 通学区域	打越町、五月田町、北島町	0.45



施設名称	開校年月日	建築年 (和暦)	建築年 (西暦)	築年数 H31.1.1現在	大規模改修 (全面改修のみ)	校地面積 (㎡)	うち運動場 面積(㎡)	構造	階数	延床面積 (㎡)	耐震改修
第七中学校	昭和53年4月1日	昭和53年	1978	41		20,654	10,993	RC	4	7,925.00	実施済み
二島小学校	明治8年4月3日	昭和48年	1973	46		15,625	8,448	RC	4	6,603.15	実施済み
五月田小学校	昭和51年4月1日	昭和51年	1976	43	H25.H26	16,847	10,719	RC	4	5,438.22	実施済み

(参考)

2019. 5. 1 時点	児童・生徒数(全体) 学級数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
第七中学校	384	140	121	123			
	10	4	3	3			
二島小学校	437	69	66	79	69	86	68
	13	2	2	2	2	3	2
五月田小学校	228	41	36	33	41	35	42
	9	2	1	1	2	1	2

最も多い時の 児童・生徒数 学級数	校区内世帯数(H31.4.1)	
	校区内人口	
昭和60年	1,178	6,745
昭和60年	27	14,431
昭和60年	989	4,544
昭和59年	24	9,636
昭和57年	670	2,201
昭和57年	18	4,795

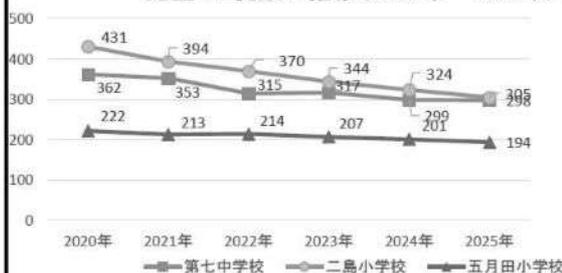
児童・生徒数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第七中学校	362	353	315	317	299	298
(1年生)	102	112	102	104	94	101
(2年生)	139	102	112	102	104	94
(3年生)	121	139	101	111	101	103
二島小学校	431	394	370	344	324	305
(1年生)	62	48	43	54	46	49
(2年生)	69	62	48	43	54	46
(3年生)	66	69	62	48	43	54
(4年生)	79	66	70	62	49	44
(5年生)	69	80	67	70	62	49
(6年生)	86	69	80	67	70	63
五月田小学校	222	213	214	207	201	194
(1年生)	36	31	42	25	32	33
(2年生)	41	35	30	42	24	32
(3年生)	36	40	35	30	41	24
(4年生)	33	35	40	35	30	41
(5年生)	41	32	35	40	35	30
(6年生)	35	40	32	35	39	34

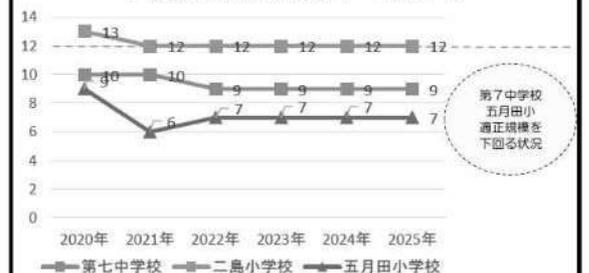
学級数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
第七中学校	10	10	9	9	9	9
(1年生)	3	3	3	3	3	3
(2年生)	4	3	3	3	3	3
(3年生)	3	4	3	3	3	3
二島小学校	13	12	12	12	12	12
(1年生)	2	2	2	2	2	2
(2年生)	2	2	2	2	2	2
(3年生)	2	2	2	2	2	2
(4年生)	2	2	2	2	2	2
(5年生)	2	2	2	2	2	2
(6年生)	3	2	2	2	2	2
五月田小学校	9	6	7	7	7	7
(1年生)	2	1	2	1	1	1
(2年生)	2	1	1	2	1	1
(3年生)	1	1	1	1	2	1
(4年生)	1	1	1	1	1	2
(5年生)	2	1	1	1	1	1
(6年生)	1	1	1	1	1	1

児童・生徒数の推移(2020年~2025年)



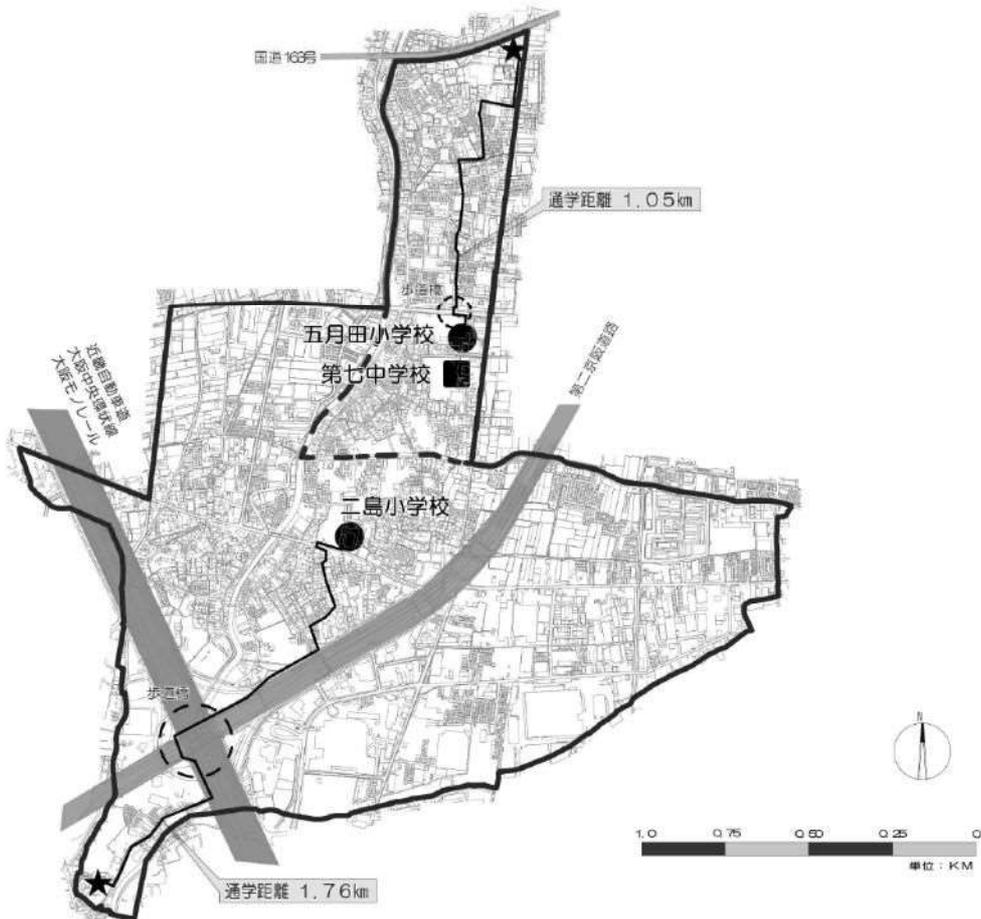
学級数の推移(2020年~2025年)



校区のめざす子ども像と各学校の教育目標(2019年度)

七中校区 めざす子ども像	
なかまとともに豊かに学ぶ子～つながり・まなび・きりひろく～	
学校教育目標	
二島小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・平和を愛し、健康で、命を大切にする子どもを育てる。 ・一人ひとりの違いを認め合う、心豊かな子どもを育てる。 ・子ども主体の授業作りを通して、自ら学ぶ意欲と実践力をもった子どもを育てる。 ・自分の行動に責任をもち、集団の中で明るく生きていく子どもを育てる。
五月田小学校	<p>教育基本法及び学校教育法並びに学習指導要領に従い、人間尊重の精神をすべての教育活動の基盤に据え、いのちを大切にする豊かな心を持ち、児童の心身の発達の段階や特性及び学校や地域の実態に応じた人間として調和のとれた児童の育成をめざす。主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行い、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開し、児童一人ひとりに生きる力を育むことをめざす。そして、児童が自ら学ぶ意欲を高め、「わかる楽しさ」「できる喜び」を体感できる授業で児童の学力向上を推進する。教職員がベクトルをそろえ、「チーム五月田」となって協働して教育活動に取り組むとともに、学校組織を常に見直し、改善し、組織力を高めることにより、よい学校づくりを推進する。</p>
第七中学校	<p>自ら学び考え、心豊かでたくましい生徒育成 ～将来の夢につながる教育の実践～</p>

小学校区内 最遠通学距離

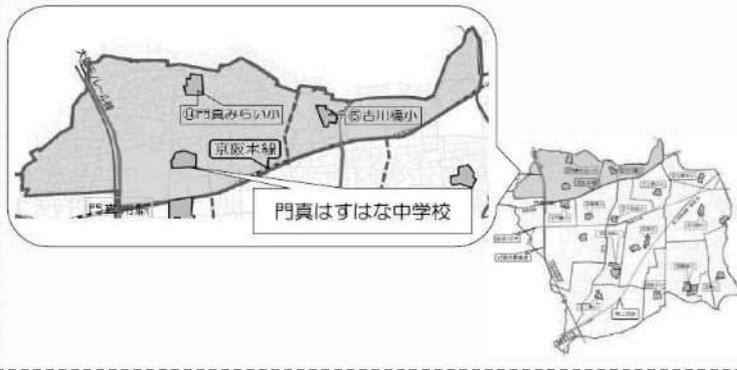


門真はすはな中学校区

学校配置	中学校	門真はすはな中学校	
	小学校	古川橋小学校	門真みらい小学校

古川橋小学校 通学区域	御堂町、常称寺町、宮野町、朝日町	0.43
門真みらい小学校 通学区域	小路町、堂山町、月出町、泉町、松葉町、向島町、中町、幸福町、大倉町、垣内町、浜町、石原町	1.36

位置図



施設名称	開校年月日	建築年 (和暦)	建築年 (西暦)	築年数 H31.1.1現在	大規模改修 (全面改修のみ)	校地面積 (㎡)	うち運動場 面積(㎡)	構造	階数	延床面積 (㎡)	耐震改修
門真はすはな中学校	平成24年4月1日	平成24年	2012	7		16,458	8,805	RC	4	9,482.87	不要
古川橋小学校	昭和40年4月1日	昭和40年	1965	54		10,366	5,413	RC	3	5,088.90	実施済み
門真みらい小学校	平成24年4月1日	昭和45年	1970	49	H17,H18	14,867	9,363	RC	4	7,467.87	実施済み

(参考)

2019. 5. 1 時点	児童・生徒数(全体) 学級数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
門真はすはな 中学校	473	162	149	162			
	12	4	4	4			
古川橋小学校	267	45	40	44	48	44	46
	12	2	2	2	2	2	2
門真みらい 小学校	659	95	108	121	102	104	129
	19	3	3	3	3	3	4

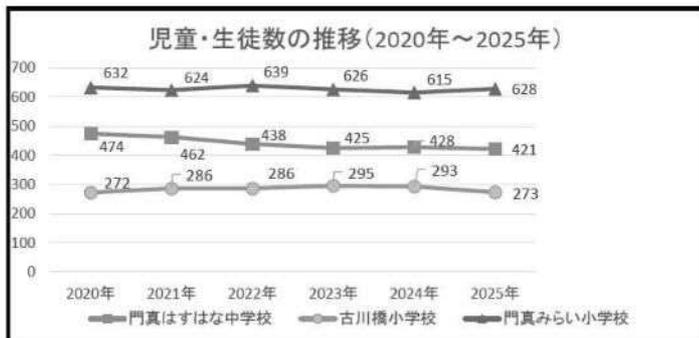
	最も多い時の 児童・生徒数 学級数	校区内世帯数(H31.4.1)	
		校区内世帯数	校区内人口
平成24年	577	13,995	
平成24年	15	25,550	
昭和51年	1,152	4,376	
昭和50年	28	7,893	
平成24年	750	9,619	
平成24年	22	17,657	

児童・生徒数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
門真はすはな中学校	474	462	438	425	428	421
(1年生)	159	135	138	146	138	131
(2年生)	164	161	137	140	148	140
(3年生)	151	166	163	139	142	150
古川橋小学校	272	286	286	295	293	273
(1年生)	50	54	48	50	37	26
(2年生)	45	51	55	49	51	37
(3年生)	40	46	51	55	49	51
(4年生)	44	41	46	52	56	50
(5年生)	49	45	41	47	53	56
(6年生)	44	49	45	42	47	53
門真みらい小学校	632	624	639	626	615	628
(1年生)	101	93	116	107	97	110
(2年生)	95	101	93	116	107	97
(3年生)	108	96	102	94	117	107
(4年生)	122	109	96	102	94	117
(5年生)	102	122	109	97	103	94
(6年生)	104	103	123	110	97	103

学級数の予想推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
門真はすはな中学校	12	12	12	12	12	11
(1年生)	4	4	4	4	4	3
(2年生)	4	4	4	4	4	4
(3年生)	4	4	4	4	4	4
古川橋小学校	11	11	11	11	12	11
(1年生)	2	2	2	2	2	1
(2年生)	2	2	2	2	2	2
(3年生)	1	2	2	2	2	2
(4年生)	2	1	2	2	2	2
(5年生)	2	2	1	2	2	2
(6年生)	2	2	2	1	2	2
門真みらい小学校	18	18	19	20	19	19
(1年生)	3	3	4	4	3	4
(2年生)	3	3	3	4	4	3
(3年生)	3	3	3	3	3	3
(4年生)	3	3	3	3	3	3
(5年生)	3	3	3	3	3	3
(6年生)	3	3	3	3	3	3



校区のめざす子ども像と各学校の教育目標(2019年度)

はすはな中校区 めざす子ども像	
・未来を見すえて、主体的に学び続ける子ども ・たがいに認め合い、つながりを求める子ども	
学校教育目標	
古川橋小学校	個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を学び、豊かな人間性と創造性を備えた人間を育成する。
門真みらい小学校	自ら考え、ともに高め合う、心豊かな児童の育成をめざす。
門真はすはな中学校	「未来を拓く」 ・互いに認め合い、思いやる心豊かな生徒の育成 ・主体的に学び、高め合う生徒の育成

小学校区内 最遠通学距離

